サポートブログ過去掲載記事

[20180529]**最近の**Windows 10**で無くなった機能のまとめ** 2018**年**5月版

最近のWindows 10で無くなった機能のまとめ 2018年5月版

約半年に1度の頻度でバージョンアップされるWindows 10では、バージョンアップによって機能が追加されたり稀に削除されたりということがあります。今回はそんな無くなった機能から、サポートでよくお問い合わせをいただく内容をまとめてみました。

【バージョン1803 (April 2018 Update) 以降】 ホームグループが無くなりました



「ホームグループ」の作成画面

Windows 7から搭載されていた「ホームグループ」機能は、 Windows 10 バージョン1803で削除された (下記の参考情報 [1]を参照) ため、使用することができなくなりました。 ネットワーク経由でフォルダーを共有する場合には、従来の方式 (下記の参考情報 [2]を参照) で行なうようにしましょう。

参考情報

[1] ホームグループは Windows 10 (Version 1803) から削除されました

https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4091368/windows-10-homegroup-removed

[2] Windows 10 におけるネットワーク経由のファイル共有の変更点

 $\underline{https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4092694/windows-10-changes-to-file-sharing-over-a-network}$

【バージョン1709 (Fall Creators Update)以降】 SMBv1が無効化されました

ページ 1/3

サポートプログ過去掲載記事



[「]Windowsの機能」の画面

ネットワーク経由でフォルダー等を共有するのに使われているプロトコルのSMBv1 (Server Message Block Version 1.0) が、 Windows 10

バージョン1709から標準ではインストールされずに初期状態で無効(下記の参考情報 [3]を参照)になりました。

SMBv1は30年近く前のプロト コルで、セキュリティ上のリスク

(最近ではランサムウェア(身代金要求型の不正プログラム)による被害など)もあるため、 Microsoftのほか 米国国土安全保障省傘下の機関(US-CERT)でもユーザー向けに使用しないことを推奨してい ます。詳しく知りたい場合には英語になりますが、Microsoftのブログ記事(下記の参考情報 [4]を参照)をご確認ください。

Wi

ndow

sのパソコンだけを使用している場合はSMBv1が無効でもまったく影響はありません (Windows Vista以降はSMBv2に対応)が、 NASやファイルサーバー、プリンター複合機などが、SMBv1だけで 動作するように設定されている場合や、SMBv2以降に対応していない場合には、 その機器が使用できなくなる等の問題が生じます。

Windowsのパソコン側で「Windowsの機能」画面から SMBv1をインストールして有効にする 方法もありますが、セキュリティ上のリスクがありますので、NASなど機器側の設定でSMBv2 以降で動作するように設定したり、SMBv2以降に対応していない機器をご利用の場合にはNAS 機器のお買い替えを検討したりすることをおすすめいたします。

参考情報

[3] Windows 10 Fall Creators Update と Windows Server バージョン 1709 の既定では SMBv1 はインストールされません

https://support.microsoft.com/ia-jp/help/4034314/smbv1-is-not-installed-by-default-in-windows [4] Stop using SMB1 (英語)

https://blogs.technet.microsoft.com/filecab/2016/09/16/stop-using-smb1/2/3

サポートブログ過去掲載記事

【バージョン1703 (Creators Update)以降】 コントロールパネルから個人用設定がなくなりました



「個人用設定」の画面

Windows

Vistaから追加されていたコントロールパネル内の設定項目「個人用設定」はWindows 10 バージョン1703で「設定」に統合されました。

コントロールパネルからは無くなってしまったため、デスクトップテーマや壁紙を変更する場合には「設定」から設定するようにしましょう。

こちらのプログ記事はプログに掲載した時点の情報に基づいて作成されています。

一意的なソリューション ID: #1272

製作者: k.kogawa

最終更新: 2018-06-08 18:21